

UK P&I CLUB 

# MUTUAL UNDERWRITING PRINCIPLES

*Understanding your loss record*

UK P&I CLUB  
IS MANAGED  
BY **THOMAS  
MILLER**

NOVEMBER 2016

# 公平で持続可能な保険料の設定

UK クラブでは、規律ある保険引受けの姿勢とリスク選択を経て、コンバインドレシオを 100%にすることを目指しています。

また当クラブはスタンダード&プアーズによる A stable の格付けを安定して維持することも目標に据えています。そのためには一般的に、S&P の格付け体系における AA レベルの資本が必要とされます。

## ロスレコードの役割

ロスレコードに基づいて機械的に契約更新が行われるわけではありませんが、メンバーが新年度にどれほどのリスクを負担する可能性があるかを判断する上での適切な基準となります。

## アンダーライティングの基本原則

1. メンバーの保険料は、新年度に負担するであろうリスクを反映したものでなければならない
2. 長期的にはメンバーのロスレシオは 100% を超えないようにしなければならない
3. 保険料はメンバーの過去のクレーム成績、免責額、理事会の定めるジェネラル・インクリース、再保険料、類似の船型や航路に配船される船舶のクラブ内傾向などを反映していなければならない
4. 管理者トーマス・ミラーは、メンバーによりブローカーが選任された場合は、密接な関係を保ち、その重要な役割を理解しなければならない
5. 理事会は毎年、アンダーライティングの成果を見直さなければならない

6. すべてのメンバーは、プール・クレームやアベイトメント・クレームなど、高額でかつ予測が困難なものに関する費用を共同で負担しなければならない
7. メンバーの質はクラブが健全な財政状況を維持するための重大な要素であることを忘れてはいけません
8. 関連書類とロスレコードは、内容が明確であり、印刷物であれオンラインであれすぐにメンバーの手元に届くようにしなければならない

## クレームのアベイトメント

統計的に、巨大クレームは余り頻繁には発生しないとされますが、一度発生すると運航形態や船種を問わずすべてのメンバーに大きな影響をもたらします。クラブで報告される 250 万ドルから 1,000 万ドル規模のクレームは年に十数件ほどですが、それらのクレームは、年間のクレーム総額の大きな部分を占めています。

そのため、UK クラブでは 1992 年から巨大クレームを全メンバーで共同負担するための内部レイヤーを設けています。これを「アベイトメント」と呼びます。

2017 保険年度でも引き続き、メンバーから支払われた保険料の一定額を、250 万ドル(2014 年以前は 200 万ドル) から 1,000 万ドルのクレームへ割当てています。

その代わりに 250 万ドルを超えるクレームは個別のメンバーのロスレコードには計上されず、ロスレシオにも影響しません。

これは巨大で、かつ予測の難しいクレームをメンバー間で公平に分担する仕組みであるといえます。リスクが高いと判断される場合は、アベイトメントの負担を調整することもあります。

## プール費用

国際グループの一員として、クラブは実費ベースでレベルの高い再保険をつけることができず、それが国際グループ・プールです。2017 保険年度は、プールにより 1,000 万ドルを超過するクレームがカバーされており、そのうち 3,000 万ドル以上の大型クレームについては、国際グループのキャプティブ再保険機構 Hydra と契約を結んでいます。国際グループは、国際グループ・プールと再保険契約についてウェブ上で公開しています。[www.igpandi.org](http://www.igpandi.org) をご覧ください。

当クラブは a) 国際グループ・プール分担金の予想割合、b) 国際グループで共同負担する総クレームの予想額、そして c) UK クラブ独自再保険料を踏まえて、国際グループ・プール分担金に充当する金額を保険料から仕分けておかなければなりません。

## 国際グループ超過再保険契約とハイドラ

国際グループの主要なメリットはプールと超過再保険の共同加入、そしてキャプティブ再保険機構 Hydra の運営費用の共同負担です。国際グループ加盟クラブすべてに共通ですが、メンバーは国際グループのウェブサイトで公表されている料率で再保険料を負担いただけます。

## 契約書類

メンバーとブローカーは、保険契約関連書類が迅速に発行されることと保険カバーが明確であることを重視します。そこでメンバーとブローカーは、クラブのウェブサイトのメンバーズ・エリアや iPad 専用アプリ“iPandi”を利用して、加入証書、ブルーカード、保険料請求書や他の書類にアクセスが可能です。

ブルーカード等(CLC Nairobi Wreck Bunkers Athens、そして 2017 年度からは MLC を含む)は、iPandi からダウンロードすることができます。

契約更新の期間中は、更新が確定次第 24 時間以内に証書等書類を発行するよう最大限努力しますし、運航に大きな影響を及ぼす書類については、クラブのアプリからダウンロードができます。

## さらなる情報をお求めの方は

特定の状況に関するご質問や、船主・ブローカーの方は、Underwriting 部門にご連絡ください。[underwriting.ukclub@thomasmiller.com](mailto:underwriting.ukclub@thomasmiller.com)

Policy Year	Pro Rata Entered Tons	Net Premium	MP Discount	Total Premium		Paid Claims	Estimated Claims	Total Claims	Claims Net of Abatement	R/I and Other Costs	Total Outgoings	Surplus Deficit	Loss Ratio %
2010	388,067	2,247,593	0	2,247,593	L	695,945	0	695,945	695,945	1,105,627	1,801,573	446,020	80.16
2011	342,215	2,151,682	-53,793	2,097,889	L	909,077	5,000	914,077	914,077	1,008,296	1,922,373	175,516	91.63
2012	445,680	2,384,408	0	2,384,408		12,114,414	39,900	12,154,314	3,237,626	1,159,897	4,397,522	-2,013,114	184.43
2013	625,820	2,953,870	0	2,953,870		754,101	5,500	759,601	759,601	1,548,330	2,307,932	645,938	78.13
2014	539,289	2,697,805	-52,218	2,645,587		470,009	175,402	645,411	645,411	1,363,495	2,008,906	636,681	75.93
2015	524,242	2,484,130	-74,524	2,409,606		269,195	701,109	970,304	970,304	1,398,959	2,369,263	40,343	98.33
<b>10 to 15</b>		<b>14,919,488</b>	<b>-180,535</b>	<b>14,738,953</b>	<b>L</b>	<b>15,212,741</b>	<b>926,911</b>	<b>16,139,652</b>	<b>7,222,964</b>	<b>7,584,604</b>	<b>14,807,568</b>	<b>-68,615</b>	<b>100.47</b>
2016	524,242	2,493,873	0	2,493,873		223,422	30,875	254,297	254,297	1,404,846	1,659,144	834,729	66.53

## 用語の定義

### Dates / 日付

クレーム合計額は日々変化していくため、すべてのロスレコードには Cut Off Date(データ集計日)が記載されています。

### Policy Year / 保険年度

記載されているのは保険年度であり、クラブの会計年度ではありません。現在の年度はまだ終了していないため、別枠で記載されています。通常ロスレコードは直近の過去6年間を対象にします。しかし、特定のリスクに関しては8年間のデータを採用することもあります。

### Pro Rata Entered Tons / 加入トン数の按分

各保険年度の加入総トン数です。年度中の新規加入や契約終了など年間を通して加入していない場合は、加入期間に応じて減じます。

### Net Premium / 正味保険料

クラブへお支払いいただいた保険料で、ブローカー手数料、保険税、保険料税などは含まれていません。

### Mutual Premium Discount / 年間減額保険料

保険料の減額が決定された場合に、その金額が計上されます。

### Total Premium / 保険料総額

「正味保険料」+「予定外保険料」-「保険料減額」-「休航もどし」の式で計算します。

### Laid Up Returns / 休航による返戻保険料

Lの記載がある場合は、休航戻しが含まれます。

### Paid Claims / 支払済クレーム額

ルールに基づいて、既に支払われた填補金と費用です。

### Estimated Claims / クレーム見積り

既通知クレームの解決にクラブが負担するであろう金額の見積りです。

### Total Claims / クレーム総額

既払いクレームにクレーム見積りを加算したものでアベイトメントを含みます。

### Claims Net of Abatement / アイベイトメントを加味したクレーム

250万ドル(2014年度以前は200万ドル)以下のクレームは、そのままメンバー保有のクレームとなります。250万ドルを超えるクレームにはアベイトメントが適用され、ロスレシオの計算から除外されます。アベイトメントはクレームごとに適用されます。

### R/I & Other Costs / グループ再保険料その他費用

ハイドラを含む国際グループ再保険料にクラブの保険計理人が算出したプール・コスト、IBNR(既発生未報

告クレーム備金)、アベイトメント費用を加味したものです。費用は都度確定し遡って調整されることはありません。また、クラブの運営費用は含まれません。

### Total Outgoings/支出総額

アベイトメントを加味したクレームにグループ再保険料その他の費用を加算したものです。

### Surplus/Deficit / 剰余額/不足額

保険料総額から支出総額を差し引いたものです。

### Loss Ratio / ロスレシオ

支出総額 / 保険料総額 = ロスレシオ(損害率)の式で算出します。保険料総額が支出総額に見合うかを示します。ロスレシオは100%を超えないことが望ましいとされます。

# A UNIQUE P&I APP

UK クラブの専用アプリ iPandi を使用して、いつでもどこでもクレームや契約に関する最新のデータと書類を閲覧できます

iOS にダウンロード可能な iPandi を使ってどこにいても個々のクレーム案件の進展や最新の状況がわかります。ブルーカードや加入証書、保険料請求書やロスレコードも常時入手可能です。契約更新時は、できるかぎり更新の合意がなされたその日のうちに書類を閲覧できるようにしています。

iPandi を使えば、クレームや契約に関するクラブのシステムに直接アクセスでき、加入各船の個々のクレームに関する既払いクレームとクレーム見積りを閲覧可能です。クレームに変動があった場合は夜間にロスレコードがアップデートされます。

iPandi は信頼できる通信技術を利用したデータ保護がなされており、iPad を使ってロスレコードや加入船の書類を含むデータにアクセスが可能です。

Year	Entered Tonnage	Net Premium	Paid Claims	Estimated Claims	Total Outgoings	Loss Ratio
2005	38,250	58,037	429,705	0	425,011	645 %
2006	28,477	154,460	3,287	0	54,448	68 %
2007	30,884	155,330	35,197	0	128,964	92 %
2008	37,012	214,639	7,610	0	79,623	60 %
2009	102,059	174,063	8,106	0	131,321	67 %
2010	81,903	202,872	0	0	76,570	89 %
2011	43,140	168,267	40,013	0	104,332	96 %
2012	68,623	165,482	0	0	63,979	101 %
05 to 12		994,058	582,256	0	851,449	106 %
2013	74,629	269,093	0	0	112,151	64 %

## アプリのダウンロード

アプリはメンバーとブローカー向けのもので無料です。App Store で「iPandi」を検索してダウンロードしてください。

**iPANDI**

## キーとなる保険データが一目で

保険料請求と支払い、既払いクレームとクレーム見積りの進展状況をたどることができます。

## 契約更新に関する最新の情報をダウンロード

通常書式のロスレコードが画面上に表示されます。

## ブルーカード

アプリ上ですべてのブルーカードを PDF 書式で入手できます。